

第1曲《くまさん》, 第6曲《ぼくがここに》 — 少年少女のための合唱組曲「ぼくがここに」より —

江頭 義之

要旨

少年少女のための合唱組曲「ぼくがここに」全6曲の初演が2006年の3月に西宮市民会館アミティホールにて行われたが、西宮少年合唱団創立60周年記念の定期演奏会に、16年ぶりにその中の数曲が演奏されることになった。この機会に、詩人「まどみちお」の詩から作曲した第1曲《くまさん》と第6曲《ぼくがここに》の2曲の楽譜を掲載し作品紹介をする。

キーワード：まどみちお, ぼくがここに, 西宮少年合唱団, 合唱組曲
形式：ピアノ伴奏による女声三部合唱の合唱曲

少年少女のための合唱組曲「ぼくがここに」の概要

2005年にまどみちお, 木島始, 楠木しげお, 北原白秋の詩より6編を選び, 児童用合唱組曲として筆者が作曲した。2006年3月の西宮少年合唱団第44回定期演奏会にて全6曲が初演された。全6曲の内容は下記のとおりである。

第1曲《くまさん》	まどみちお 作詞	Andante con moto	4分の3拍子	ヘ長調 (本稿掲載の曲)
第2曲《へいきなうた》	木島始 作詞	Allegro con brio	4分の4拍子	ト長調
第3曲《とおいところ》	まどみちお 作詞	Andante con espressivo	8分の6拍子	ト長調
第4曲《もしもしっぽが》	楠木しげお 作詞	Tempo di boogie woogie	4分の4拍子	ハ長調
第5曲《あわて床屋》	北原白秋 作詞	Pastorale	4分の4拍子	ニ短調
第6曲《ぼくがここに》	まどみちお 作詞	Maestoso con grazia	4分の4拍子	ホ長調 (本稿掲載の曲)

公演記録

- ◆2005年12月 西宮少年合唱団『2005年さよならコンサート』
「あわて床屋」
作曲&指揮：江頭義之 ピアノ伴奏：秋山曜子
西宮市民会館アミティホール
- ◆2006年3月25日 西宮少年合唱団第44回定期演奏会
江頭義之 作曲：少年少女のための合唱組曲「ぼくがここに」(全6曲)
児童合唱：BC組(年少クラス) 指揮：江頭義之 ピアノ伴奏：秋山曜子
西宮市民会館アミティホール
- ◆2012年3月24日 創立50周年記念 西宮少年合唱団第50回定期演奏会にて「ぼくがここに」
- ◆2021年12月 『2021年さよならコンサート』「もしもしっぽが」「ぼくがここに」
作曲&指揮：江頭義之 ピアノ伴奏：秋山曜子
西宮市民会館アミティホール
- ◆2022年3月 創立60周年記念 西宮少年合唱団第60回定期演奏会(公演予定)

備考

- ・西宮少年合唱団は昭和36(1961)年に創立。小学4年生から高校2年生まで(2021年現在)約140名が在籍。
筆者は、平成15(2003)年より西宮少年合唱団の指導員として、ピアノ伴奏や指揮、作曲をしている。
- ・まどみちお氏の作品使用(3曲)については、平成17年に出版社を通した上で、著作権の許可済みである。

くまさん

まど・みちお 作詞
江頭 義之 作曲

Andante con moto

Soprano

Alto

Piano

mf

mf

p dolce

mp

は る が き て

7

rit.

め が さ め て く ま さ ん ほ ん や り か ん が え た

7

rit.

13

mp a tempo

f

mp

さ い て い る の は た ん ほ ほ だ が え え と

13

a tempo

p

mf

19

ぼくは だれだっ け だれだっ け

mf *espressivo*

25

mp *dolce*

32

は る が き て め が さ め て く ま さ ん ぼ ん や り

mf

38 *rit.* *p* *Meno mosso*
 か わ に き た み ず に う つ っ た い い か お み

38 *Meno mosso*
pp

44 *a tempo* *ff*
 て そ う だ ぼ く は く ま だ っ た

44 *a tempo*
f *mf*

50 *f*
 よ か っ た な

50 *p*

2005. 5/7 Y. Egashira

ぼくが ここに

まど・みちお 作詞
江頭 義之 作曲

Maestoso con grazia

Soprano

Alto

Piano

Maestoso con grazia

f

ぼくが ここに いるとき

7

ほかの どんな もの も ぼくにかさ なって ここ にいることはで き ない

7

mp

ぼくが ここに いるとき ほかの どんな もの も ぼくにかさ なって ここ

ぼくが いるとき どんな もの も ぼくに かさ なって

P

13

19 *mf*

にいることはで きない もし も ソウ が こ こ に いるなら

いることはで きない もしも ソウが

mp

25 その ソウだけー

ば ソウ だ け マメが いるならばその ひとつぶのマメ

いるならば ソウだけー マメ が いるなら ば その ひとつぶのマメ

f *f* *mf*

31 *ff*

だ け し か こ こ に いる こ と は で き な い ー あ あ この

だ け こ こ に いる こ と は で き な い ー

f

37

ちきゅううえでは こんなにだい じに まも られて いるの だ どんな ものが どんな

cresc.

43

その いることこそが アー

ところに いる ときにも *mf* いる こ と

いることこそが

50

mf *f* *molto rit.*

なににもまして すばらしいこと と し て

すばらしいこと と し て *molto rit.*